

2014.05.26-5

どんがめ会・幣立神宮(吉瀬さん来熊)





ヒメウワバミソウ (姫鱗草) イラクサ科



此處是御東征の報告祭而行の高千穂宮

神代の伊勢
一世の大神 伊勢の内宮

御東征の報告祭而行の高千穂宮

日の宮の天神木は、悠久一万五千年の命脈を保っている世界一の巨檜です。この根に立った十代目が崇神の世で、九代目が天照の世の鏡コブが見えます。そして十一代目が今の神木。この三木に帰一してこそ世界平和があります。

天神木の「首ツ玉」



当神宮は民族の起^おこり
であつたが、応神帝の
時、勃發^{ぼつぱつ}した内乱の為
に、自ら隠^{かく}れ宮となつ
由緒^{ゆき}た尊い歴史がある。

ところが、人類の危機
が迫つたので再び世界
の世直^{よなお}しの神として、
出現し給う。

幣宮天神のシンボル

「高天原に千木・高知る」ことをノリトにも唱えながら、分かっていないので民族の心はバラバラです。

そこで19号台風で、天神木のシンボルが落ちて、ここにお祀りしたゆえんです。依って生きる証しを、ここに求める事に無限の希望があります。



天神木の御子

この木の子のことを天神木といふ。

天神木の御子

この木の子のことを天神木といふ。



高千穂五百株杉
高千穂の昔に生い立つ五百株杉
根がく前に神をまつた五百株杉



サギゴケ（鷺苔）ゴマノハグサ科

よ風物産館

営業中

昼食場所 そよかぜパーク

